

## 事務事業点検・評価調書

## 1 事業名等

事業名	日本カヌースプリントジュニア選手権大会負担金	所管課・係	生涯学習課 スポーツ振興係
施策体系 (第6次西川町総合計画)	3 住み慣れた地域で心豊かな人と文化を育むまちづくり (2) 生涯にわたる生きがいづくり スポーツの振興	予算科目	10 教育費 4 社会教育費 4 社会体育総務費

## 2 事業の概要

事業目的	全国規模の大会を開催することにより、本町をはじめをするジュニア選手の一層の育成と競技力向上を図る。全国大会開催による町のカヌー競技場としての知名度アップ並びに町内経済効果の拡大を図る。
事業内容	* 大会を開催する実行委員会の組織、運営 * 大会関係会議等の開催 * 競技会場の整備 * 大会期間中の競技運営

## 3 予算額・決算額

(単位:千円 千円未満切上げ)

当初予算額	6,000	補正額等	5,400	合計	11,400	決算額	9,000
備考	支出内容を精査したほか、参加料の増額などから決算額を900万円に抑えることができた。						

## 4 事業の実施状況

<ul style="list-style-type: none"> <li>* 出場艇数:663艇(500m、200m)</li> <li>* 出場選手:370名(うち県内選手51名)</li> <li>* 県内選手が優勝7を含む32の入賞を達成</li> <li>* 女子の総合優勝(文部大臣杯)は谷地高校が獲得</li> <li>* 経済効果2千900万円(宿泊、弁当、売店、会場設備等)</li> </ul>
--

## 5 事業の評価

評価の視点(評価項目)		評価	評価の理由
必要性	社会情勢や町民のニーズの変化に対応しているか	適切に対応している 概ね対応できている ほとんど対応できていない	全国規模の大会開催は、町内のカヌー選手の競技力向上と密接な関係があると考えられ、町内(県内)のカヌー競技の普及拡大に大きく寄与しているため。
効率性	投入した経費に見合った効果が得られているか(費用対効果は適正か)	十分に効果が得られている ある程度の効果が得られている 効果があまり得られていない	地元の利を活かし、町内選手が優秀な成績を収めることができていることと町内に費用以上の経済効果が出ているため。
有効性	期待された成果は得られたか	期待した成果が得られている 概ね期待した成果が得られている 期待した成果があまり得られていない	本町において、施設面、人的な運営体制などを含め大きな全国大会を実施し得たことは町の自信にもつながったと考えられること。全国から多くの選手が参加した大会となったこと。

## 6 今後の対応等

方向性	拡充      継続      縮小      見直し      休廃止
今後の対応	* 本大会は例年山梨県で行われているものであるが、同県で同時期にインターハイが開催されるため、本町で実施することにされた。 * 本町では平成28年度に全国中学生カヌー大会、平成29年度にインターハイカヌー競技の開催が決定されており、本大会で得られたノウハウはこれらの大会にも活用できる。